



大阪市立 伝法小学校

所在地 〒554-0002 大阪市此花区伝法 3-13-10

電話番号 06-6461-0016



校長名 鮑田 誠男

伝法小学校

検索



校長メッセージ

本校は、明治6年(1873年)3月8日に開校、令和5年(2023年)3月に、創立150年を迎えた大阪市内有数の歴史と伝統のある学校です。

本校がめざすのは、「主体的に学び、心豊かな実践力のある子ども」の育成です。

本校の子どもたちは、素直で、明るく、学習やさまざまな活動にも前向きに取り組むことができます。また、気持ちのよい挨拶をする姿や友だちに優しく寄り添う姿もよく見かけます。学習では、基礎・基本の定着により一層力を注ぐとともに、子どもたちの「なぜ」や「どうして」を大切に、自らの問いを追究し、考え、表現して、問題解決につなげる学びを進めています。

小学校教育の6年間で、子どもたちの「生きる力」を育みながら、だれもが安心して過ごすことができる学校をめざし、「チーム伝法」で全力で取り組んでまいります。みなさまの大切なお子様が入学されるのを、教職員一同、心よりお待ちしております。

標準服



運営に関する計画 中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度大阪市小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度大阪市小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を30%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度の授業日において、児童の8割以上が学習用端末を活用した日数が、年間授業日の80%以上にする。

全国学力・学習状況調査

※令和6年度の平均正答率

国語	算数
55	50

【結果の概要及び成果と課題】

調査結果から、平均正答率の全国・大阪市と比較して、国語・算数ともに下回っている。しかし、昨年度より国語・算数ともに平均正答率が向上しており、結果として全国・大阪市との差が縮まっている。

領域別正答率(対全国比)については、国語の「言葉の特徴や使い方に関する事項」「書くこと」、算数の「データの活用」において全国との大きな差がある。それ以外の領域については、昨年度より全国との差が縮まっている。

無回答率については、全国・大阪市より低く、児童の調査に主体的に取り組もうとする意欲が昨年度同様に見られた。

※調査結果の正答率数値は、学力を測る一つの物差しではありますが、単年度結果であるこの数字をもって、現在の本校総体としての「学力」を示すものではありませんのでご注意ください。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査

※令和6年度の調査結果

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ
男子	調査参加学年が単学級のため、本校においては公表しないこととしています。							
女子								

【結果の概要及び成果と課題】

握力では、男女ともに前年度同様に2ポイント以上、全国平均値を上回った。また、50m走で男女とも平均して0.1秒ほど速く、男子のボール投げ、男女の長座体前屈は全国平均値よりも上回った。本校の取組としては、体づくりを軸にした活動であるチャレンジタイムを年1回、デンリンピックを年2回ずつ実施し、足腰の強化に重点を置いた運動を取り入れた「かけあし運動週間」や「長縄とび週間」にも取り組んだ。また、5校時には、体幹の安定性を高めるための「伝法体操」を習慣的に行った。

しかしながら、上体起こしや20mシャトルラン、反復横とびなどは、全国平均値を大きく下回っており、俊敏性や持久力に課題があることがわかった。今年度も取組を継続していくとともに、さらに課題解決に向けたものとなるよう改善を図っていく。

学校教育目標

主体的に学び 心豊かな 実践力のある子どもを育てる。

学校経営の重点目標

学びに向かう力の定着を図り、主体的に読み・書きや表現をしながら、互いに高め合う子どもを育てる。

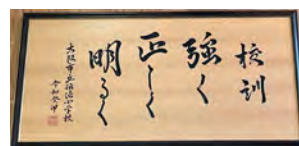
めざす子ども像

強 <



よく考えやりぬく子

主体的に学び、ねばり強く考え、物事をやりぬく子ども

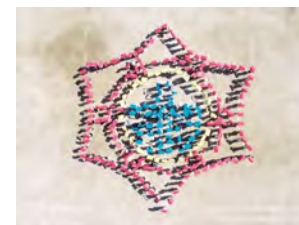


正しく



仲よく思いやりのある子

共に学び、認め合う、心豊かな子ども



明るく



健康で明るい子

健康でたくましく、自ら成長する、実践力のある子ども

主な行事など

